

2015年6月期

# 第2四半期決算説明会

2015年1月29日



株式会社 **CIJ**

証券コード:4826(東証一部)

代表取締役社長 大西 重之

# 目 次

1. 業績結果
2. 財務諸表
3. 2015年6月期業績の見通し
4. 経営方針の活動報告
5. トピックス

## 【ご注意】

※コメントには、主観的な内容が多く含まれております。

※予想値及びコメントは、一切、正確性・妥当性を保証するものではありません。

※数値は基本的に百万円単位で表記し、百万円未満は切り捨てております。

※率・差異等は概算値を用いており、決算短信・有価証券報告書等での記載値とは異なる場合があります。

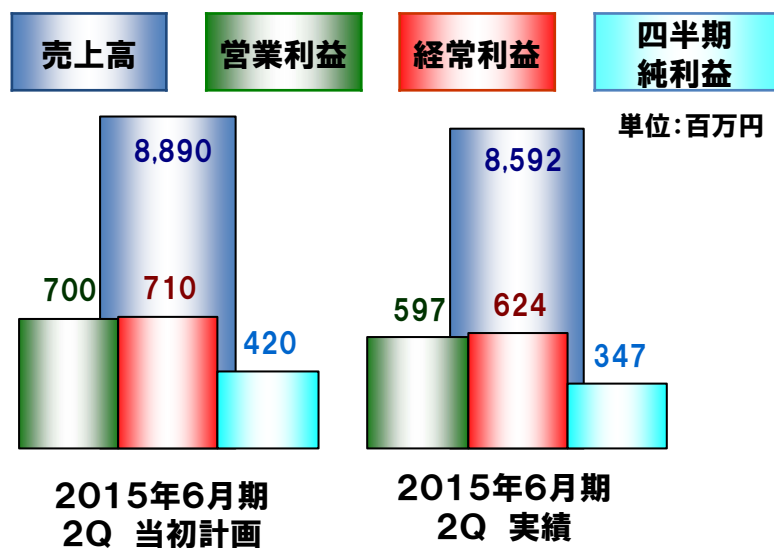
# 1. 業績結果

---

## 1.1 業績要約(計画比)

単位：百万円

	2015年6月期 2Q 当初計画	2015年6月期 2Q 実績	当初計画との比較	
			差額	達成率
売上高	8,890	8,592	▲ 297	96.6%
営業利益	700	597	▲ 102	85.3%
経常利益	710	624	▲ 85	88.0%
四半期純利益	420	347	▲ 72	82.7%

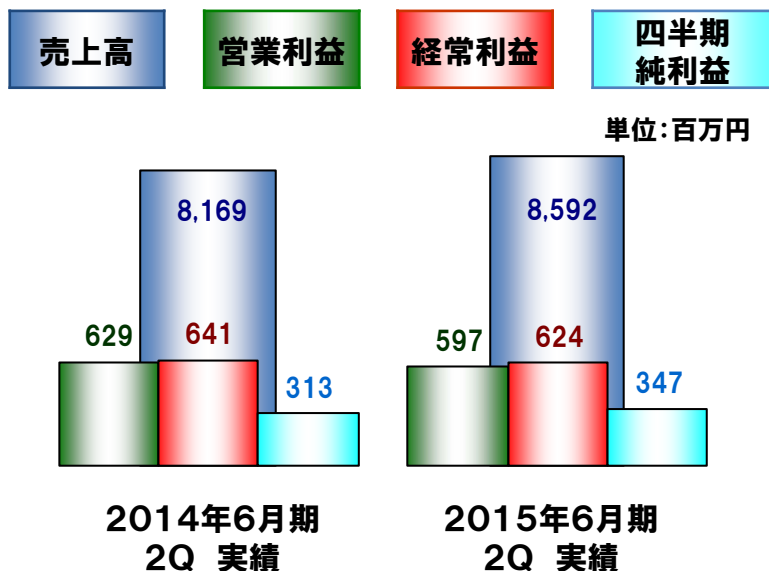


売上高、営業利益、経常利益、  
四半期純利益いずれも  
当初計画に対して未達

## 1.2 業績要約(前年同期比)

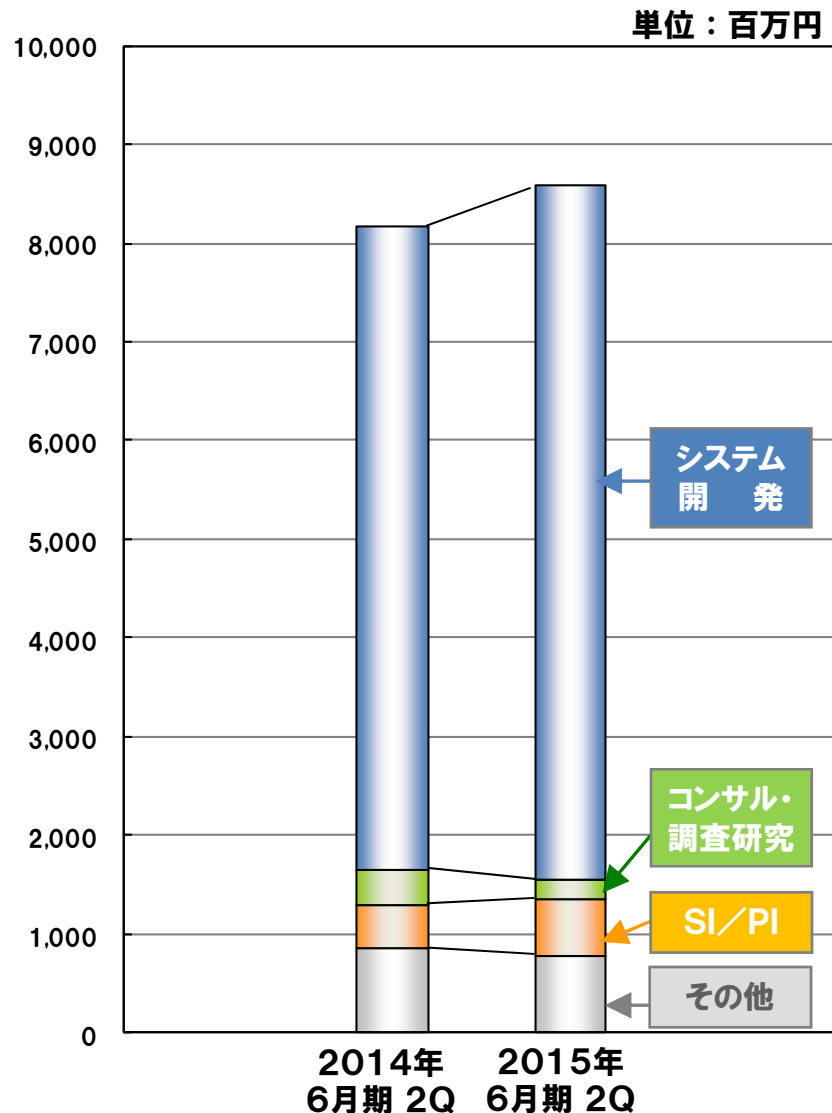
単位：百万円

	2014年6月期 2Q 実績	2015年6月期 2Q 実績	前年同期との比較	
			増減額	増減比
売上高	8,169	8,592	422	5.2%
営業利益	629	597	▲ 32	▲ 5.1%
経常利益	641	624	▲ 16	▲ 2.6%
四半期純利益	313	347	33	10.7%



売上高	422百万円増収
営業利益	不採算案件に対して受注損失引当金を計上したことにより、32百万円減益
経常利益	営業利益減により、16百万円減益
四半期純利益	特別損失の減少により、33百万円増益

# 1.3 事業・品目別売上高(前年同期比)



単位：百万円

事業・品目	2014年6月期 2Q 実績	2015年6月期 2Q 実績	増減額	増減比
システム開発	6,512	7,039	526	8.1%
コンサル・調査研究	362	204	▲157	▲43.5%
SI/PI	438	572	133	30.5%
その他	856	775	▲81	▲9.5%
<b>合計</b>	<b>8,169</b>	<b>8,592</b>	<b>422</b>	<b>5.2%</b>

**システム開発等**

- システム開発**：金融業関連、運輸業関連等の受注が堅調に推移し、526百万円増収
- コンサル・調査研究**：技術支援コンサルティング案件の一部を売上品目「システム開発」として計上したこと等により、157百万円減収
- SI/PI**：福祉総合システムパッケージ関連の受注が堅調に推移し、133百万円増収
- その他**：派遣業務案件等の受注の減少により、81百万円減収

## 1.4 顧客別売上高(前年同期比)

単位：百万円

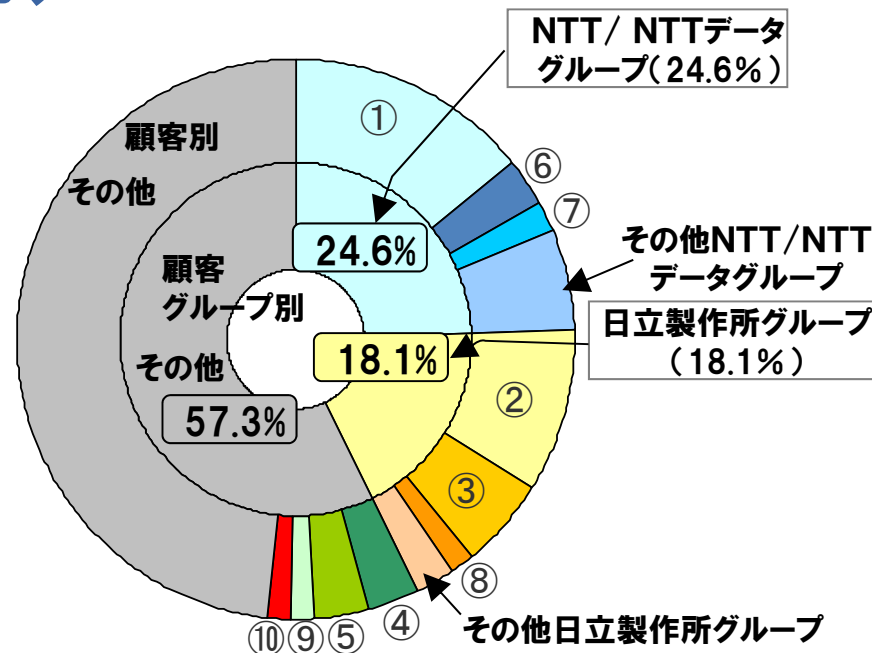
2014年6月期 2Q			2015年6月期 2Q		
顧客名(のべ1,612社)		売上高	顧客名(のべ1,541社)		増減額
①	日立製作所	974	①	NTTデータ	328
②	NTTデータ	878	②	日立製作所	▲178
③	日本電気	407	③	日立ソリューションズ	45
④	日立ソリューションズ	407	④	TIS	48
⑤	NTTソフトウェア	299	⑤	日本電気	▲149
⑥	TIS	226	⑥	NTTソフトウェア	▲51
⑦	オムロン ソーシャルソリューションズ	139	⑦	NTTデータテラノス	98
⑧	東芝医療情報システムズ	135	⑧	日立ソリューションズ・クリエイト (旧:日立ソリューションズ・ネクサス)	68
⑨	NTTデータ関西	120	⑨	大和総研ビジネス・イノベーション	33
⑩	日本ヒューレットパッカー	107	⑩	日本ユニシス	13
上位10位までの売上高		3,696	上位10位までの売上高		62
11位以下の売上高合計		4,473	11位以下の売上高合計		359

- 【1】 上位10社までの前期比 1.7%増の3,759百万円(62百万円増)  
 構成比 前年45.2% → 43.8%(1.4ポイント減)
- 【2】 上位10社のうち、7位から10位が入替わった

# 1.5 顧客別売上高(構成比)

単位:百万円

顧客名	2015年 6月期 2Q	構成比
① NTTデータ	1,206	14.0%
② 日立製作所	795	9.3%
③ 日立ソリューションズ	452	5.3%
④ TIS	274	3.2%
⑤ 日本電気	258	3.0%
⑥ NTTソフトウェア	247	2.9%
⑦ NTTデータテラノス	156	1.8%
⑧ 日立ソリューションズ・クリエイト (旧:日立ソリューションズ・ネクサス)	129	1.5%
⑨ 大和総研ビジネス・イノベーション	119	1.4%
⑩ 日本ユニシス	118	1.4%
上位10位までの売上高	3,759	43.8%
11位以下の売上高合計	4,832	56.2%



1. 売上高はNTT/NTTデータグループ、日立製作所グループともに増加
2. 両グループの構成比は39.3%→42.7%に増加

単位:百万円

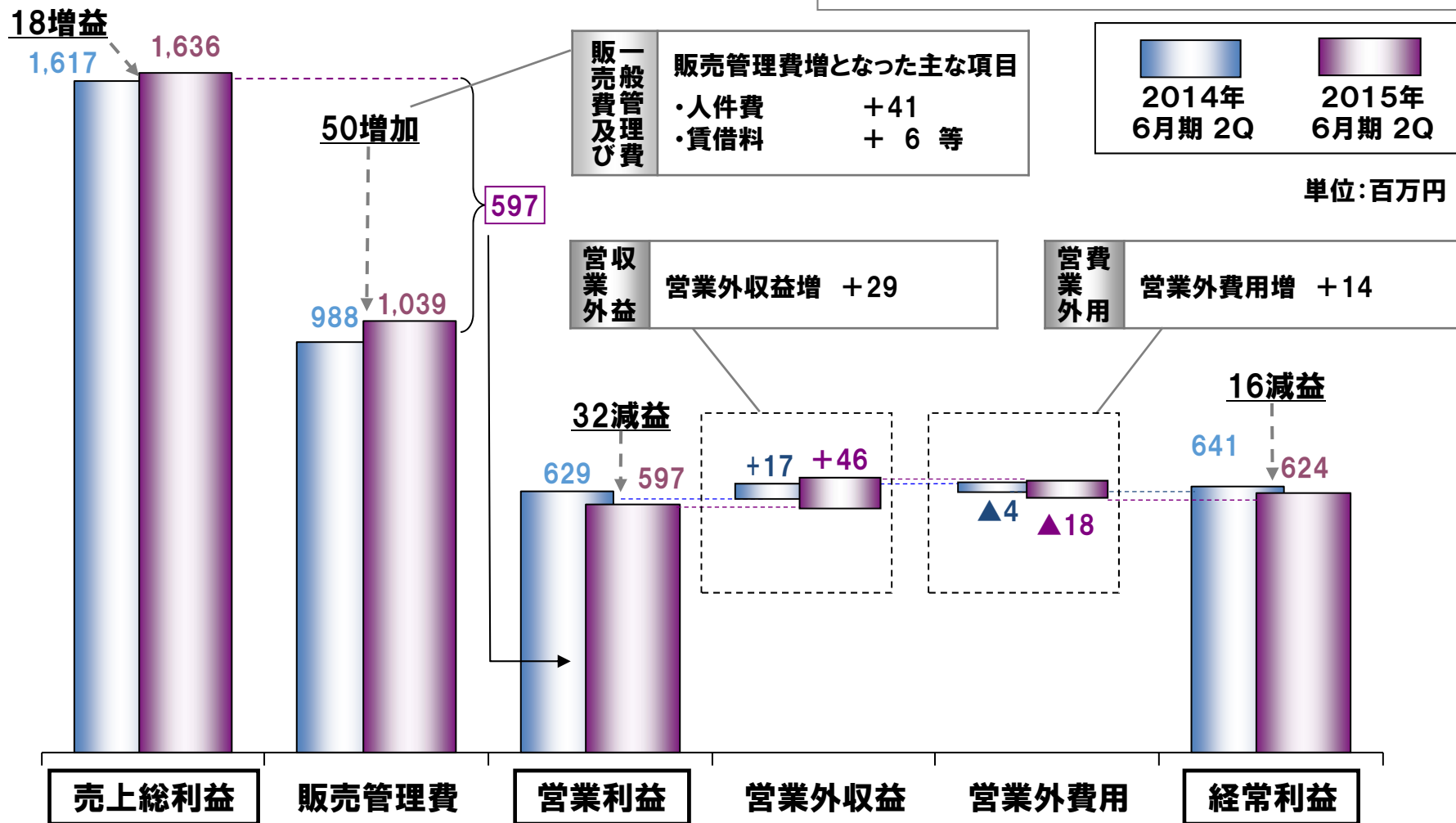
グループ	2014年6月期 2Q		2015年6月期 2Q		増減額
	売上高	構成比	売上高	構成比	
NTT/NTTデータグループ	1,674	20.5%	2,111	24.6%	437
日立製作所グループ	1,534	18.8%	1,553	18.1%	19
その他	4,961	60.7%	4,926	57.3%	▲34
		39.3%		42.7%	



# 1.6 経常利益(前年同期比)

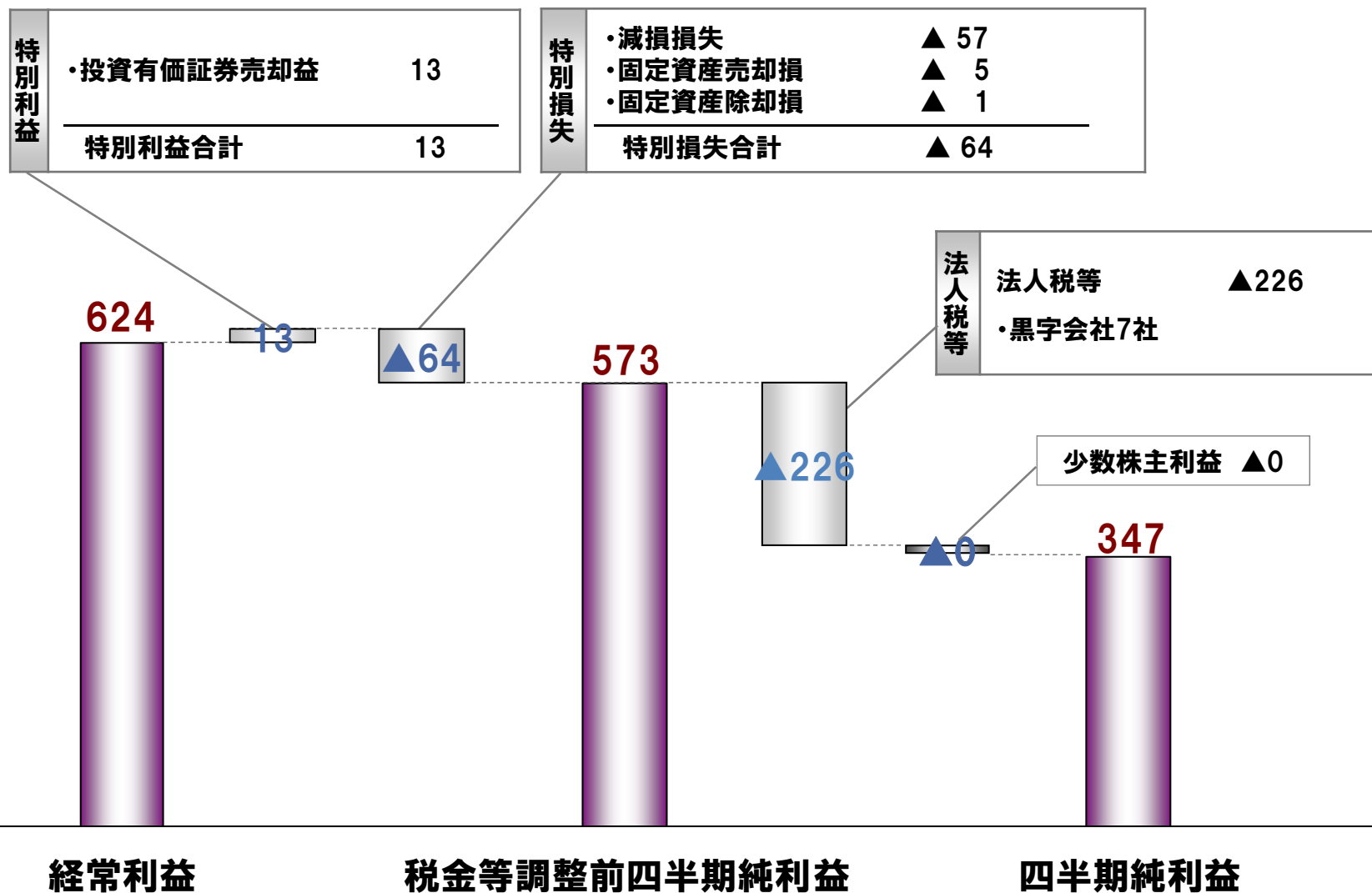
## 前年同期との経常利益差異分析

経常利益は前年同期比で16百万円減益



# 1.7 四半期純利益

単位:百万円



# 2. 財務諸表

---

## 2.1 連結貸借対照表(要約)

単位:百万円

科 目	2014年 6月期末	2015年 6月期 2Q末
<b>(資産の部)</b>		
流動資産	10,600	11,276
有形固定資産	400	151
無形固定資産	173	217
投資その他の資産	1,197	870
固定資産	1,772	1,239
資産合計	12,372	12,516

科 目	2014年 6月期末	2015年 6月期 2Q末
<b>(負債の部)</b>		
流動負債	2,919	2,915
固定負債	48	38
負債合計	2,968	2,954
<b>(純資産の部)</b>		
株主資本	9,334	9,459
その他の包括利益累計額	68	101
少数株主持分	1	1
純資産合計	9,404	9,562
負債純資産合計	12,372	12,516

※財務諸表に関する詳細な数値は、「平成27年6月期 第2四半期決算短信」(P4以降)を参照ください。

自己資本比率	76.0%	76.4%
--------	-------	-------

## 2.2 連結貸借対照表(主な増減要因について)

単位:百万円

科 目		主 な 増 減 要 因		
資 産	流動資産	・現金及び預金……………	+421	+676
		・有価証券……………	+294	
		・受取手形及び売掛金……………	▲21	
資 産	固定資産	・投資有価証券……………	▲319	▲532
		・土地……………	▲134	
		・建物及び構築物(純額)……………	▲118	
		・無形固定資産……………	+43	
資産増減 計				+143
負 債	流動負債	・未払法人税等……………	▲113	▲4
		・受注損失引当金……………	+54	
		・その他……………	+40	
負 債	固定負債	・その他……………	▲11	▲10
		・退職給付に係る負債……………	+1	
負債増減 計				▲14
純 資 産	株主資本等	・利益剰余金……………	+124	+158
		・為替換算調整勘定……………	+20	
		・その他有価証券評価差額金……………	+13	

## 2.3 連結損益計算書

単位:百万円

科 目	2014年6月期 2Q 実績	2015年6月期 2Q 実績	増 減
売上高	8,169	8,592	422
売上原価	6,552	6,955	403
売上総利益	1,617	1,636	18
販売費及び一般管理費	988	1,039	50
営業利益	629	597	▲ 32
経常利益	641	624	▲ 16
特別利益	1	13	12
特別損失	109	64	▲ 44
四半期純利益	313	347	33

## 3. 2015年6月期業績の見通し

---

## 3.1 今後の景気見通し

### (1) 景気の現状(政府見解①)

**景気は緩やかな回復基調が続いている。  
企業収益、設備投資はおおむね横ばいとなっている。**

(参考:2015年1月23日 内閣府発表「月例経済報告」)

### (2) 今後の見通し(政府見解②)

**先行きについては、当面、弱さが残るものの、雇用・所得環境の改善傾向が続くなかで、原油価格下落の影響や各種政策の効果もあって、緩やかに回復していくことが期待される。**

**ただし、消費者マインドの弱さや海外景気の下振れなど、我が国の景気を下押しするリスクに留意する必要がある。**

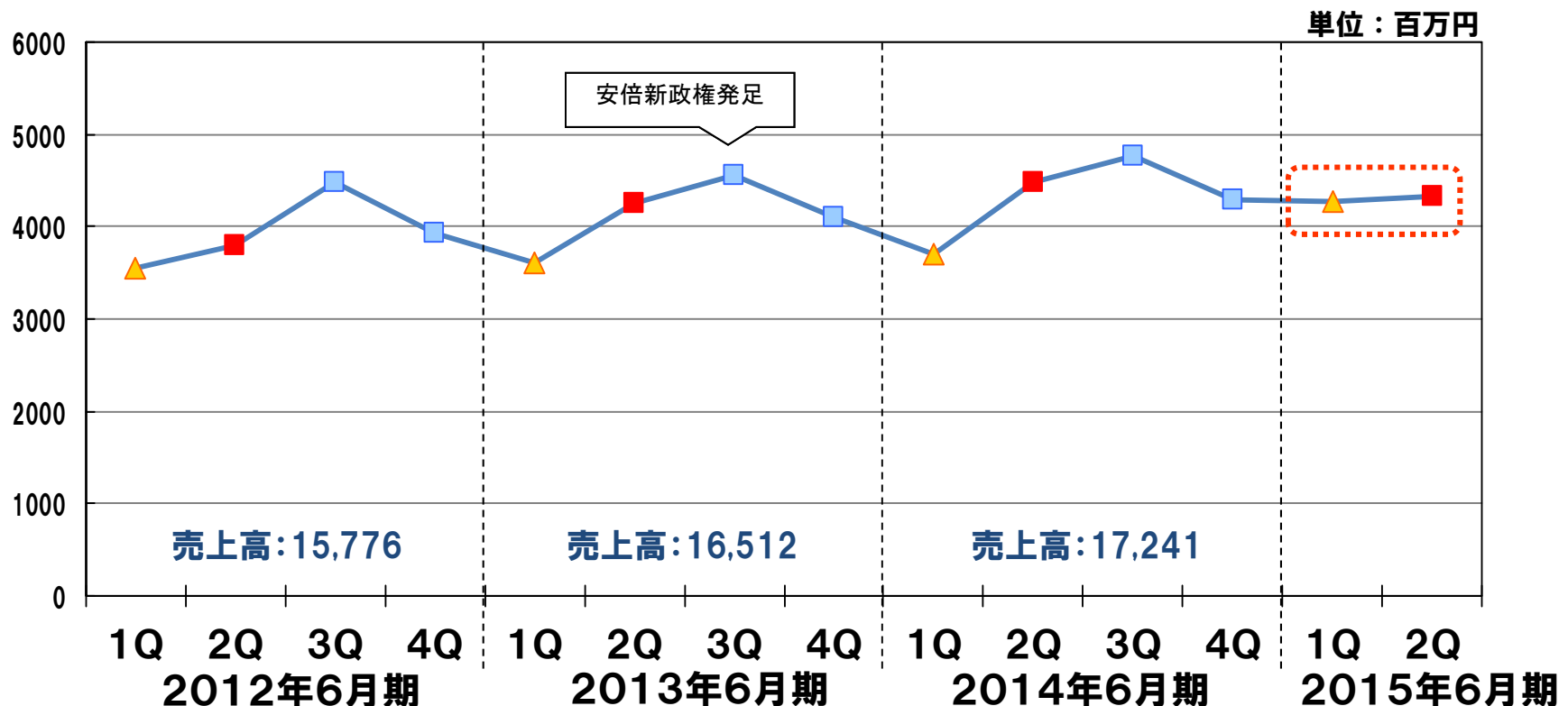
(出典:同上)



## 3.2 当社グループの売上状況と通期計画

### (1) 売上高の推移

2015年6月期は、前年から継続していた大型案件が完了したこと等の理由により、四半期ごとの売上高のバランスが例年と異なった（前年同期比 1Q:571百万円増・2Q:149百万円減）が、**第2四半期累計では前年同期比で422百万円の増収**となった。



## 3.2 当社グループの売上状況と通期計画

### (2) 通期業績の見通し

外部環境や案件の受注状況等を鑑み通期計画を精査した結果、**計画は変更しない**こととした。計画達成に向けて、引き続き経営方針に沿った活動を行っていく。

単位：百万円

	上期実績	通期予想	前期通期実績
売上高	8,592	18,880	17,241
営業利益	597	1,510	1,480
経常利益	624	1,530	1,510
当期純利益	347	900	839
営業利益率	6.9%	8.0%	8.6%
経常利益率	7.3%	8.1%	8.8%

# 4. 経営方針の活動報告

---

## 4.1 経営方針

### 経営方針

(1) 優秀人材の量的拡大による組織力強化

(2) 営業・開発パワーの増大

(3) グループシナジー増大

(4) プライムビジネス拡大  
製品開発  
独自事業開拓

(5) コーポレートガバナンスの強化

## 4.2 経営方針の活動実績

### (1) 優秀人材の量的拡大による組織力強化

#### 【1】資格取得の推進

若年層のスキルアップに向けて情報処理技術者資格の取得を推進。  
プロジェクトマネージャ育成のためのPMPフォーラムを開催。

代表的な公的資格取得者人数(重複取得含む)	2014年6月期 2Q末	2015年6月期 2Q末	増減
システム監査技術者試験(AU)	4	4	0
ITストラテジスト試験(ST)	3	2	▲1
プロジェクトマネージャ試験(PM)	15	16	1
システムアーキテクト試験(SA)	21	21	0
エンベデッドシステムスペシャリスト試験(ES)	8	13	5
ネットワークスペシャリスト試験(NW)	22	29	7
データベーススペシャリスト試験(DB)	30	37	7
ITサービスマネージャ試験(SM)	3	3	0
情報セキュリティスペシャリスト試験(SC)	61	76	15
応用情報技術者試験(AP)	353	380	27
基本情報技術者試験(FE)	868	872	4
Project Management Professional(PMP)	99	105	6
合計(のべ人数)	1,487	1,558	71

※情報処理技術者試験は、新制度の区分で集計・記載しています。

## 4.2 経営方針の活動実績

### (1) 優秀人材の量的拡大による組織力強化

#### 【2】採用活動の強化

##### ・社員数拡大に向けた施策の実行

- ・採用関連広告の掲出
- ・2015年4月及び2016年4月入社の新卒者採用のための会社説明会や大学訪問の実施
- ・経験者採用のための制度改定と体制強化
- ・パンフレットやホームページ等の採用ツールの制作

#### 実績

従業員数 1,594名(前年同期比34名増)  
うち期中採用人数 43名

## 4.2 経営方針の活動実績

### (2) 営業・開発パワーの増大

#### 【1】営業活動の活発化、強化

##### ・展示会への出展

自社製品販売拡大のため展示会に出展

「5. トピックス」で詳細をご紹介します

- ・2014年 7月 第1回ワークスタイル変革EXPO (CIJ)
- ・2014年10月 第41回国際福祉機器展 (CIJソリューションズ)
- ・2014年10月 ITpro EXPO 2014 (CIJネクスト)

##### ・自社製品を活用した営業の実施

- ・製品をきっかけとした新規チャネルの形成
- ・製品に関連するサービス、技術の提案と提供

#### 実績

新規顧客数	27社
新規案件数	28件
新規売上高合計	78百万円

## 4.2 経営方針の活動実績

### (2) 営業・開発パワーの増大

#### 【2】開発パワー増大のための人材確保

- 既存のビジネスパートナーとの関係強化
  - 既存会社との定期的な情報交換、訪問
  - 過去に取引のあった会社の掘り起こし
- 新規ビジネスパートナーの開拓
  - 外部の名刺交換会への参加
  - 声掛けのあった会社への訪問

実績

新規NDA締結  
新規取引開始

35社  
6社



## 4.2 経営方針の活動実績

### (3) グループシナジー増大

#### 【1】グループ経営の効率化

##### CIJグループ

連結子会社7社、関連会社1社

- **受注拡大に向けた営業活動の実施**
  - 各社の強み、コア技術を活かしたグループ連携営業の実施
  - 顧客情報の共有による戦略的な営業活動の実施
- **リソースの効率的な活用**
  - 案件情報・人材情報の共有によるリソースの効率的な活用

## 4.2 経営方針の活動実績

### (3) グループシナジー増大

#### 【2】社員研修教育の合同実施

##### ・PL初心者向け教育、PMP資格取得研修を合同実施

	PL初心者向け教育	PMP資格取得研修	(内PMP合格者)
CIJ単体	9名	16名	(2名)
グループ会社	3名(3社※1)	1名(1社※2)	(0名)
合計	12名	17名	(2名)

※1 PL初心者向け教育にはCIJネクスト、CIJソリューションズ、カスタネットの3社が参加

※2 PMP資格取得研修にはビジネスソフトサービスが参加

##### ・提案力強化等、目的別の研修を合同実施

CIJ+CIJソリューションズで合同実施

##### ・新任課長教育やリーダー研修等、階層別の研修を合同実施

CIJ+CIJソリューションズ+カスタネットで合同実施

上記により、社員のスキルアップ及びグループ帰属意識の醸成が図れている。

## 4.2 経営方針の活動実績

### (4) プライムビジネス拡大・製品開発・独自事業開拓

#### 【1】プライムビジネス拡大

	件数	売上高合計
①金融業案件	35件	504百万円
②情報通信業案件	48件	295百万円
③サービス業案件	36件	241百万円
④官公庁案件	8件	142百万円
⑤製造業案件	30件	91百万円
⑥その他	16件	9百万円
合計	173件	1,286百万円
【参考】前年同期実績	180件	1,235百万円

前年同期比  
50百万円増

## 4.2 経営方針の活動実績

### (4) プライムビジネス拡大・製品開発・独自事業開拓

#### 【2】自社製品の販売拡大

当社製品ホームページやフェア出展を通じ拡販中

システム名	販売本数	累計
エコFAXシステム「FAX SERVER SYSTEM/C-FaCS」	2	64
文書管理／契約書管理システム「Ofigo(オフィーゴ)」	1	61
ペーパーレスコミュニケーションシステム「SONOBA COMET」	58	323
ホテル／旅館経理向け 省力化ツール「ホテル売掛金システム」	11	101
社会福祉施設・事業所／社会福祉協議会向け 福祉総合システム「SWING(スウィング)」	30	3,177
自治体向け 福祉総合システム「SWAN(スワン)」	2	817

売上高合計 27百万円 （累計 2,646百万円）

※上記の売上高(27百万円)は、プライムビジネスの売上高に含まれる

## 4.2 経営方針の活動実績

### (4) プライムビジネス拡大・製品開発・独自事業開拓

#### 【3】製品開発・独自事業開拓

- ・**自社製品のグローバル展開**

- ・業務提携契約を締結した凌群電腦股份有限公司（SYSCOM）と協業し、ペーパーレス会議システム「SONOBA COMET」の台湾での販売を開始

- ・**独自製品及びサービスの開発推進のための投資**

- ・テストング・ソリューション、システム監視ソリューションの確立に向けた研究開発
- ・既存製品の利便性、汎用性の向上（クラウド化や複数OS対応等）
- ・既存のシステムのパッケージ化

## 4.2 経営方針の活動実績

### (5) コーポレートガバナンスの強化

#### 【1】内部統制委員会の当期の活動

当社の内部統制委員会は「内部統制システム構築の基本方針」に基づき、毎年度リスクの精査とそれに基づく活動を行っている。当期は以下の活動を行った。

9月

- ・今期のJ-SOX評価対象範囲の選定  
→内部統制方針書を改訂
- ・コーポレートガバナンス報告書の見直しと最新化



12月  
～  
現在

- ・リスク管理方法の見直しに関する協議  
→2015年5月施行予定の改正会社法への対応も含め運用を検討中
- ・リストア演習の実施  
→演習による問題点の抽出、及び対策の検討を実施中

## 4.2 経営方針の活動実績

### (5) コーポレートガバナンスの強化

#### 【2】その他の取組み

- **プロジェクトにおける問題発生の未然防止策強化の取組み**
  - 継続実施しているプロジェクト活動審査会議において、モニタリング報告をより状況が把握しやすい方法、様式へ改善
- **コンプライアンスの取組み**
  - 管理職に対する「法律・法令の関連知識研修」を開催し、日常起こりうる問題等に対する基本動作を再周知
- **BCP（事業継続計画）普及の取組み**
  - 従来の衛生委員会を改組し、新たに災害時における安全確保や防災に関する事項を包含した安全衛生委員会を設置し、避難経路や職場環境の定期確認を実施

# 5. トピックス

---



## 5. トピックス

### (1) 第1回ワークスタイル変革EXPOへ出展

2014年7月に東京ビックサイトで開催された「**第1回ワークスタイル変革EXPO**」に次の4製品を出展しました。

- ・ペーパーレス会議システム「SONOBA COMET」
- ・文書管理システム「Ofigo文書管理」
- ・契約書管理システム「Ofigo契約書管理」
- ・エコFAXシステム「FAX SERVER SYSTEM」



CIJのブランドカラーである青を基調としたブースにおいて各製品の説明やデモを行い多くの方にご来場いただきました。



## 5. トピックス

### (2) Amazon Web Services

#### 「APNテクノロジーパートナー」認定



2014年10月に、Amazon Web Services, Inc. が提供するクラウドサービス「**Amazon Web Services (以下AWS)**」の「**APNテクノロジーパートナー**」に認定されました。

可用性・信頼性の高いAWS環境を利用することで、低価格かつ高セキュリティのシステムを提供できるようになります。現在はCIJのオフィスソリューションのひとつである「**Ofigo契約書管理**」をAWS上で展開しています。

今後は他の製品の展開も視野に入れ、クラウド事業の拡大を推進してまいります。

## 5. トピックス

### (3) 社会福祉法人 日本介助犬協会から感謝状を 拝受

企業の社会的責任を果たし社会貢献活動を推進するため、  
身体に障害のある方をサポートする介助犬を育成している  
「**社会福祉法人 日本介助犬協会**」へ寄付金を贈呈し、同協会  
より**感謝状**を拝受しました。

CIJソリューションズでは今後も、  
障害者の社会復帰、自立支援を  
推進し、障害者福祉に寄与するため  
日本介助犬協会への継続的な  
支援活動を実施していきます。



# 2015年6月期 第2四半期決算説明会

**【ご注意】**本資料の記載内容は投資勧誘を目的としたものではなく、一般的なIR情報の提供を目的としており、利用者がこれらの情報を用いて行う判断の一切について当社は責任を負うものではありません。本資料においては、決算短信にて開示しております業績予想数字とそれに関連するデータ等を記載しておりますが、完全な正確性及び妥当性等を保証するものではありません。当該情報に基づいて被るいかなる損害につきましても、当社は一切の責任を負いかねます。

IRに関するご質問・お問い合わせ先：株式会社CIJ 経営企画部  
TEL:045-324-0111

※本資料に記載されている各種サービス名、商品名、会社名等は各社の商標または登録商標です。

※本資料に記載されている会社名等は敬称を省略しております。

